



特別講演にご登壇いただいた井上みほ氏(9期)



新会場で開催された懇親会の様子

# ごんた坂

光陵高校同窓会会報 第23号

〈発行所〉 神奈川県立光陵高等学校光陵会

〈印刷所〉 SALAT 株式会社 サラト



©大場あゆみ



## 出会いの原点

会長 太田 秀和 (2期)

数多くの出会いが人生を豊かにしてくれます。私の場合、出会いの原点は光陵高校です。先日、2期生の同期会が開催されました。

108名中40名が参加し、たいへん盛り上がりました。化学を担当されていた加瀬均先生にもご参加いただきました。加瀬先生は、光陵の1桁台の卒業生に多大の影響を与えてくださった方で、私自身も今日あるのは加瀬先生のおかげだと思っております。

外見が大きく変わった者、変わらない者、いろいろでしたが、話し始めるとすぐにわかります。光陵時代の面影がすぐににじみでてきます。「健康第一」。これが人生で最も大切なものの一つであることを異口同音に述べていたのが印象的でした。

11月20日、久しぶりにサントリーホールに行つて来ました。オランダのロイヤルコンサートヘボウの来日公演です。ロイヤルコンサートヘボウの首席ピオラ奏者の、波木井賢さん(5期)の演奏を楽しませていただきました。光陵高校創立50周年記念コンサートでの波木井さんの演奏は皆さんの記憶に残っていると思います。

演奏後の波木井さんとの会食の時間もとても楽しいものでした。波木井さんは素朴な疑問をぶつけても、少しも嫌な顔をせず正面から答えてくださる方です。

太田「ロイヤルコンサートヘボウが世界一のオーケストラと評

価されたことがありましたが、波木井さんが思う世界一のオーケストラはどこですか？」

波木井(苦笑しながら)「トップに君臨しているのはベルリンフィルです。団員のほとんどがソロ奏者になり得る力量を持っていて、待遇面でもたいへん恵まれています。正確な演奏を常にしていて、全体としての調和を非常に大切にしています。一方、ロイヤルコンサートヘボウやウィーンフィルは団員が自由に力を出し合っていて、多少演奏にバラツキがみられることがあります。しかし、一つにまとまった時、それは、まるで天上の音楽のようです。わかりやすく言うと、常にパーフェクトなベルリンフィル、多少波はありますが、自由に伸び伸びと音を作るロイヤルコンサートヘボウ、ウィーンフィルですね。」

さらに「オーケストラのコンサートマスターや各パートの首席奏者は持ち上がりではなく、オーディションによって外部から選ばれます。超一流の奏者のマーケットが出来上がっていて、まさに競争社会です。」ともおっしゃいました。

そのような激しい競争社会の中で波木井さんは32年もロイヤルコンサートヘボウの首席ピオラ奏者を務めていらっしゃるのです。改めて、そのご精進に敬意を表します。

社会に旅立つと理不尽なことや競争にさらされたりすることがありますが、光陵の卒業生はそれらに決して負けない「伸びしろ」を持っています。波木井さんだけではありません。皆様のいろいろな分野でのご活躍を心から願っております。

## ■ 平成29年度 総会・懇親会報告

開催日：平成29年6月3日(土)

総会 @神奈川県民ホール大会議室

以下の議事項目がすべて承認されましたことをご報告いたします。

- ①平成28年度決算報告 ②平成29年度予算案審議
- ③平成29年度役員及び監査選任

特別講演

老舗フランス料理店のオーナーマダムを務める井上みほ氏(9期)に、「最高の『おもてなし』を、世界に…」というタイトルで、日本の「お・も・て・な・し」の心を世界に伝えていくヒントについてお話いただきました。

懇親会 @「LUNCHAN AVENUE」(日本大通り)

アニバーサリー一期の方々をはじめ、例年を上回る大勢の会員の方々にご参加いただき、恒例の校歌斉唱などを行い盛況となりました。

### ～ 賛助金への御礼 ～

平成29年度は19名の方から計145,000円のご支援を賜りました。皆様の温かいお心遣いに深く感謝いたします。引き続き充実した同窓会運営に努めてまいりますので、今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



# Youは何しに海外へ？

## ～シリコンバレーに「お～いお茶」を広めた光陵生～



日本人なら誰もが知っている「お～いお茶」。GoogleやFacebookといった名だたるIT企業が軒を連ねるアメリカ、シリコンバレーにこの緑茶飲料のブームを起こした光陵生がいます。「お茶で世界を変える」と語る、29期 角野賢一さんの素顔に迫ります。

### 〈プロフィール〉

#### 角野 賢一 (29期)

株式会社伊藤園入社後、国内営業や海外研修、本社勤務を経て、サンフランシスコに赴任。赴任中「お～いお茶」のブランドPRに取り組み、無糖緑茶のブームを巻き起こす。帰任後はマーケティング業務に従事。キャリアガイダンス<sup>\*1</sup>講師として光陵生に向けた講義にも登壇。

<sup>\*1</sup> 光陵の卒業生が現役生に向けて、自身のキャリアについて講義する光陵高校のプログラム。さまざまな分野で活躍する卒業生が仕事内容や進路選択の過程を紹介し、現役生の将来のキャリア形成に役立てる。

### 個性あふれる光陵への編入、挫折を乗り越えて海外へ

— 光陵ではどのような高校生活を送られていましたか。

目立ちたがりな性格で、いつも何か楽しいことはないかと探していましたね(笑)。1年生のときに光陵高校へ編入してきたのですが、光陵は本当に面白い人が多いと感じました。同期には夏休みの課題でリーバイスとヘインズのTシャツの耐久性テストをしたり、学芸音楽祭の自由曲を自分で作詞作曲する人がいたり。そんなクリエイティビティあふれる環境に、私も刺激を受けていました。

— 海外でお仕事をするきっかけは何だったのでしょうか。

「今の状況を変えたい、何か新しいことをしたい」という思いから海外研修制度に手を挙げたことです。当時、大学受験では目標に届かなかった悔しさがあり、また伊藤園に入社してから下積みの仕事ばかりが続き、「やりたいことをやれていないな」という挫折感がありました。それでも何かを成し遂げるためには新しい挑戦を続けることが必要だと思い、ちょうど社内で公募のあった海外研修への参加を決めました。

— その決断がシリコンバレーでの「お～いお茶」ブームに繋がったのですか。

最初は型通りの営業を行うだけでしたが、先輩の異動に伴い「自分のやりたいようにやろう、自分にしかできないものを残そう」という気持ちで仕事に取り組みました。それからシリコンバレーのIT企業に対して「お～いお茶」のセールスを行った結果、さまざまな方に無糖緑茶を楽しんでいただけるようになりました。

### 「お～いお茶」で世界を変える！

— お仕事で大切にされていることは何でしょうか。

ビジネスとしてうまくやろうというより、社会に良いインパクトを与えたいという意識がありますね。「お～いお茶」の売り上げを増やすことも、もちろん大切です。しかし、それ以上に、普段甘い飲み物しか飲まない海外の人々に、無糖緑茶のおいしさを知ってもらうことで世界の平均寿命が2歳でも長くなれば、それは世界を変えることだと思います。

— お茶で世界を変える。壮大な考えですね…。

その仕掛けのひとつが「茶ッカソン」<sup>\*2</sup>という皆でお茶を淹れ、飲みながら、あらゆるテーマについて議論するアイデアコンペです。さまざまなバックグラウンドの人を「お茶」をきっかけに結びつけ、新しいコミュニティを生み出すことができました。

— とても面白そうなイベントです。とはいえ、海外の人を巻き込むのは大変ではなかったですか。

大切なことは、自分のもつ世界観や理念を伝えようとする姿勢です。決して英語が流暢なわけではありませんでしたが、熱意とエネルギーこそが人を動かすのだと、海外での経験を通じて気づきました。

<sup>\*2</sup> シリコンバレー発祥の「ハッカソン」(プログラマーやデザイナーが集まりソフトウェア関連のプロジェクトを行うイベント)にちなんで、お茶をたしなみながらアイデアを議論するイベント。ネーミングには「アイデアを“着火”する」という意味も込められている。

参考URL：<https://youtu.be/kfGHNLCBE1w>



# 光陵がもつ「感性を育む校風」を後輩たちへ

— 去年は、光陵高校の卒業生が現役生にご自身の経験や仕事について語る「キャリアガイダンス」に登壇していただきました。

キャリアガイダンスでは生徒の皆さんに、これからの社会では「豊かな感性をもつことが大切だ」とお話ししました。「感性を育てるためには恋をしろ」と、私が高校生のとき陸上部の人にフラれた話をしたら、みんな食いついてくれましたね(笑)。

— とても興味深いです(笑)。高校生にとって、家族や先生以外の社会人と話すことでいろいろな気づきがありそうです。

そうですね。以前、普段は社会人しか参加しない「茶ツカソン」に、高校生が参加したことがありました。僕は馴染めるか心配していたのですが、彼が「今まで自分の意見を理解してくれる人がいなかったけど、ここでは自分の意見を認めてくれた。居場所が見つかった。」と言ってくれたことが印象に残っています。

— その高校生にとっては、とても大切な経験だったのですね。

多くの人は周囲から認められることで自信が付き、それが将来の自分を描くきっかけになるのだと思います。キャリアガイダンスはその一助になるのではないのでしょうか。私たちが一方的に話

すだけではなく、現役生の考えや思いにも耳を傾けることで、光陵生には自信をもって将来の道を切り開いてほしいですね。私もキャリアガイダンスを通じて、後輩たちをサポートできたらと思います。

— 最後に、角野さんにとって光陵の校風とはどんなものでしょうか。

昔も今も、光陵は豊かな感性やクリエイティビティを育んでくれる高校だと思います。この校風がこれからも受け継がれてほしいです。

(49期 中村風沙、43期 藤居悠人)



フィルさん(元エバーノートCEO)が考案した「お〜いお茶ポーズ」をきめる角野さんと中村

◆角野さんのシリコンバレーでのご活躍の全貌は、以下のウェブサイト(外部)からご覧いただけます。

<https://newspicks.com/news/648224/body/>

※2話目以降有料



## 光陵の教壇に立ってみませんか?

### ～ キャリアガイダンス講師募集のお知らせ ～

光陵高校では毎年、1・2年生対象の「キャリアガイダンス」というプログラムを実施しています。キャリアガイダンスとは、さまざまな分野で活躍する卒業生が、仕事の内容や進路選択の過程を現役生にお話しし、将来のキャリア形成に役立ててもらおうというものです。

平成29年度は3月3日に行われ20名の卒業生にご協力いただきました。今回インタビューさせていただいた角野さんをはじめ、IT企業勤務の方、建築家、弁護士など各界の卒業生のお話で、現役生は真剣に耳を傾けていました。当日は自動車メーカー勤務の方のご厚意で自動車の展示会も実施されました(写真)。

幅広い業種に従事する講師らが高校時代の体験談を交えて熱く語る講義は、現役生にとって将来のキャリアを考えるきっかけになるとともに、社会に出た光陵の先輩とのつながりを感じられる貴重な機会です。また、この講義は講師同士が異業種交流を通じて光陵の絆を再確認する場ともなっています。

光陵会は講師をしていただく卒業生を光陵高校にご紹介する形で、このプログラムに協力しています。趣旨に賛同していただき、講師としての参加に関心のある方はぜひ「光陵高校内光陵会」(住所:保土ヶ谷区権太坂1-7-1、メールアドレス:staff@koryokai.jp)までご連絡ください。

また、光陵会では卒業生にご職業などの人材情報を登録していただく「光陵卒業生人材バンク」を運営しております。人材バンクの情報はキャリアガイダンスへの講師紹介などに活用させていただきます。ご協力いただける方はぜひ上記連絡先までご連絡ください。



卒業生による自動車展示。母校に高級車が並ぶ。

### 新校長からのご挨拶

## 「光陵われをつくり われら光陵をつくる」

校長 松本 哲



平成29年4月1日付で着任いたしました松本でございます。微力ながら創立50年を越える伝統ある光陵高等学校の発展に尽力してまいりたいと存じます。よろしく願いいたします。

ここ数年、本校の教育に係るグランドデザインに、生徒像としての「心やさしき社会のリーダー」の育成を掲げています。最近はすぐに結果を求められたり、失敗を恐れるあまり小さくまとめたりする傾向があります。光陵生には、そんなことは気にしないで堂々と何事にもチャレンジしてほしいと思います。失敗から学ぶことも多くあります。そんな時でも支えてくれる友がいます。それができるのが光陵高校です。光陵高校の歌の2番に「光陵われをつくり、われら光陵をつくる」という一節があり、この精神が脈々と今日まで受け継がれてきました。その伝統を継ぎながらも新たなチャレンジができる光陵生を育てたいと考えています。

私事で恐縮ですが、今回3回目の着任となりました。大好きな光陵高校に三度関わる事ができたことを喜びとしながらも、責任の重さを感じております。

これまでも光陵会の皆様方にはご支援をいただきましたが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

最後になり恐縮ですが、光陵会のますますのご発展と、会員の皆様方のご活躍とご健勝を祈念しております。

## 見納めかもしれない 光陵の遺跡巡り

昭和46年3月に立野から権太坂へ移転して47年もの間、ずっと光陵生を見守り続けてきた校舎。ひとたび訪れば今も昔も変わらない景色が広がり、あの頃にタイムスリップしたかのようです。今回はそんな思い出を呼び覚ますスポットを「光陵の遺跡」と称し、一部ですがご紹介をいたします。

### テニスコート

こちらも歴史を物語るように、地面がひび割れてきています。このひび割れは、たくさんの光陵生のボールを受け止めてきた証ですね。



### 下駄箱

年季の入った下駄箱です。光陵とともに歴史を重ねてきたのでしょうか。私が使っていた頃には、しっかり閉じない扉や、軋む音がする扉ばかりでした。

### 部室棟

運動部員にとっては第二の我が家だったのではないのでしょうか。部屋のレイアウトや整頓のやり方にそれぞれの部活のカラーが出ていました。皆さんはどこのお部屋を使っていましたか。



今年度より校舎の耐震工事が順次始まります。校庭にプレハブの校舎が建ち光陵の景色は変わっていきます。6月の総会は光陵高校で開催いたします。足をお運びの際はぜひ光陵の思い出巡りをしてみてくださいはいかがでしょうか。(42期 佐藤楓)

平成30年度 進路速報 (平成30年3月27日現在)

※今年度の最終結果は、光陵高校の公式HPをご覧ください。(URL: http://www.koryo-h.pen-kanagawa.ed.jp/shinro/shinro.html)

I. 全体的な状況

(1) 平成30年3月卒業生

Table with 2 columns: Category (卒業生数, 就職者数, etc.) and Value (316, 0, 316, etc.)

(2) 過年度卒業生

Table with 2 columns: Category (延合格者数) and Value (58)

II. 進路状況(合格者数)

(1) 国公立大学

Table with 4 columns: School Name, Heisei 30 (Total/Current), Heisei 29 (Total/Current), Heisei 28

Table with 4 columns: School Name, Heisei 30 (Total/Current), Heisei 29 (Total/Current), Heisei 28

(2) 大学校

Table with 4 columns: School Name, Heisei 30 (Total/Current), Heisei 29 (Total/Current), Heisei 28

(3) 私立大学

Table with 4 columns: School Name, Heisei 30 (Total/Current), Heisei 29 (Total/Current), Heisei 28

Table with 4 columns: School Name, Heisei 30 (Total/Current), Heisei 29 (Total/Current), Heisei 28

Table with 4 columns: School Name, Heisei 30 (Total/Current), Heisei 29 (Total/Current), Heisei 28

Table with 2 columns: Activity (硬式野球, 陸上競技, etc.) and Results (大会名と結果)

教職員異動

平成28年度 離・退任者

Table with 4 columns: Name, Department, Departing School, Status

Table with 4 columns: Name, Department, Transferring School, Status

平成29年度 新着任者

Table with 4 columns: Name, Department, Previous School, Status

Table with 4 columns: Name, Department, Previous School, Status

同窓生向けSNSのお知らせ
卒業後の交流の場として同窓生向けSNSが運営されています。加入希望、お問い合わせは下記へお願いいたします。

光陵会Twitter 公式アカウントの紹介
光陵会 @koryokai\_offi
光陵会事務局ではTwitterを活用した情報発信を行っています。

## 新理事就任のご挨拶



## 母校と光陵会を繋ぐ

理事 茅野 憲 (7期)

ご縁があり平成25年より母校の教壇に立つことになりました。卒業生ということで学校と光陵会のパイプ役を微力ながら務めさせていただいております。ご承知のとおり光陵会は高校を卒業したばかりの大学生を中心に若いスタッフによって運営されています。今、彼らと最も近い関係にあるのが私なのかなと思い理事をお引き受けしました。皆様、ぜひ一度光陵会総会に参加され、若いスタッフのエネルギーを感じてください。そして、皆様の貴重なご経験を彼らにお話してください。そのような交流が光陵会の縦のつながりをより強固なものにしていくと確信しています。お待ちしております。



## 学生スタッフとともに

理事 荒木 宏之 (19期)

この度、理事を拝命いたしました。光陵会の変わらぬ伝統として、会の運営は学生を中心に行っています。光陵会の現状は、名簿の発行、総会の開催に加え、会報の発行、光陵祭への参加、寄付事業、キャリアガイダンス、校歌祭への参加など、さまざまな事業を運営しており、運営スタッフの負担は少なくありません。理事として、現場の運営スタッフをサポートし、会の運営の一助となれるよう、努力いたします。もっとも、スタッフの仕事は非常に立派で、サポートどころか邪魔にならないようにするのが精一杯な現状ではありますが。

## 卒業生からの便り 2018

- 昨年の夏、7期生の会に出席し多くの皆さんとともに楽しいひと時を過ごすことができました。また椎谷先生、石渡先生、小笹先生のお元気な姿にも接し、とても嬉しかったです。(旧職員 新村敏郎)
- 昨年還暦記念の同期会があり、久しぶりに高校時代にタイムスリップし、楽しかったです。(7期 女性)
- “ごんたん” グッズ是非実現してください!! 最近、部活の同級生何人かと久しぶりに会い、高校時代の友人達は一生ものだと思わずに思いました。(10期 男性)
- 卒業して35年になりますが、クラスメートのことは今でも鮮明に覚えています。みんなに会うのが楽しみで学校に行っていたような気がします。(14期 女性)
- なんと、子供が光陵生になりました。嬉しかったことは、校風、三行事が引き継がれていたことです。驚いたことは、私が教わった先生に子供も教わっていること。残念なことは、部活帰りに立ち寄った校門前のお店がなくなっていたことです。昔を思い出しながら三年間楽しみたいです。(14期 女性)
- 高校生の娘(他校ですが)の部活のコンクールやイベントで光陵の生徒さんと会う機会が増え、懐かしく思っています。(17期 女性)
- 地元を離れ、なかなか高校にも行くチャンスが無いので『ごんた坂』で年に一度高校時代を思い出しています。(17期 女性)
- わが子供たちも高校、大学生となりました。自分たちの光陵生時代が懐かしいです。(21期 女性)
- 平成29年度の会報で同期の三戸君の活躍を拝読し、とてもうれしく元気になりました。自分も少しでも成長し続けたいと思いました。(23期 女性)
- 中学、高校と三戸俊和君と一緒にだったので、ルワンダでの活躍ぶりに心が踊る思いでした。私も小学校教諭として、これからの未来を担う子供たちの教育がんばります!!(23期 男性)
- 会報で卒業生の皆様方のご活躍を拝見し、光陵のつながりを大切にしたいという思いを新たにしました。(37期 男性)

## ご意見募集のお知らせ

光陵会では会員の皆様のご意見・ご感想を、同封の総会懇親会出欠ハガキで募集しております。光陵高校で過ごした思い出や会報を読んで思い出されたことなど、ぜひお聞かせください。来年度の『ごんた坂』で一部をご紹介しますのでいただけます。

## 会報発行協力金のお願い

会報発行協力金にご協力いただき、誠にありがとうございます。

本会報の発行費用は平成21年より会報の発行を名簿委託業者であります(株)サラトと共同事業とした独立採算制とし、会員の皆様にはその会報発行費用を賛助協力金として1口2,000円をお願いしております。本年度もコンビニエンスストアで決済可能な振込用紙を、失礼を承知の上同封させていただきました。

光陵会事務局は今後も存続し、母校への発展寄与のため尽力してまいりたいと一同強く願っております。何卒、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、従来からお願いをさせていただいております光陵会への直接の賛助金も受け付けておりますが、これを機会にぜひ会報発行協力金にご賛同いただけますよう、どうぞよろしくをお願いいたします。

※会報発行協力金は発行費用を上回ります賛助協力金をいただけた場合、その8割が光陵会への賛助となります。

※同封の振込用紙は、郵便振込を利用されますと金額の訂正が可能となります。コンビニエンスストアを利用される場合は一律2,000円となりますのでご注意ください。

### 会員名簿の取扱いについて

光陵会では平成27年9月に会員名簿を発刊いたしました。昨今光陵会の名を騙り、会員の皆様の勤務先への問い合わせや勧誘・物品販売などが行われているようですが、これらは光陵会とは一切関係ございませんので、内容を確認の上、適切にご対応くださいますようお願い申し上げます。光陵会では第三者に会員名簿を配布することは一切なく、会員各位の情報が外部に漏れることのないよう、プライバシーマーク取得企業で名簿委託業者の(株)サルトとともに厳重に管理しております。皆様も名簿の取扱いには十分ご注意の上、外部への流出がないよう、ご配慮ください。会員の皆様のご理解をいただきますようお願い申し上げます。

会員名簿のご購入を希望される方は下記までお問い合わせください。光陵会事務局よりお手続きの詳細の連絡をさせていただきます。事務局の定例作業等での対応となりますため、ご入金の確認後1ヵ月程度のお時間をいただいております。期間の余裕を持ってご連絡いただけますと幸いです。なお、会員名簿の販売はお一人様一冊までとなります。

宛先:「光陵会事務局メールアドレス」 staff@koryokai.jp

### 寄贈事業報告

光陵会では毎年、光陵高校に寄贈を行っています。平成29年度は光陵高校の公式キャラクター「ごんたん」のピンバッチを作成し、50~53期生と教職員の皆様に贈呈しました(計1,400個)。今後も有意義な寄贈が行えるよう取り組んでまいりますので、会員の皆様のご意見・ご要望がございましたら、ぜひ同封のハガキでお寄せいただけますと幸いです。



### ♪ 青春かながわ校歌祭のお知らせ ♪

13回目を迎える青春かながわ校歌祭、光陵会は今年も参加します。

例年、光陵高校の音楽室などをお借りして練習会を行っていますが、本番当日のみの参加も歓迎します。練習日予定や参加費(楽譜印刷代など昨年は500円)など、詳細はホームページ等でお知らせします。

お問い合わせは光陵会スタッフ (staff@koryokai.jp) まで。

#### ～開催案内～

- 日時:平成30年10月21日(日)
- 会場:県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9番地の1)
- 主催:かながわ校歌振興会
- 共催:神奈川県教育委員会

### 平成29年度光陵会役員・監査・事務局

会長	太田 秀和 (2期)	
副会長	大道 正夫 (4期)	山本 勉 (4期)
	中濱こずえ (9期)	藤原 真人 (22期)
理事	茅野 憲 (7期)	荒木 宏之 (19期)
	藤原 直人 (31期)	高橋 芳昌 (33期)
	増田 祐徳 (36期)	金子 周平 (38期)
	柘植 貴之 (41期)	阿南紗智子 (41期)
	佐藤 楓 (42期)	山本 航介 (43期)
	佐藤 菖 (44期)	
会計	菊名 直人 (42期)	大塚 美咲 (47期)
	小谷津美咲 (47期)	相原 康平 (49期)
監査	上原 武 (25期)	柿崎 祐一 (25期)
	小西 直子 (35期)	播口 陽介 (36期)
	村上 将 (45期)	
事務局長	飯田 雅大 (47期)	
副局長	山下裕太郎 (45期)	長尾沙津季 (46期)
	亥埜 恭平 (49期)	中村 凧沙 (49期)
書記	千々輪晃斗 (48期)	原 和史 (48期)
	木村 英俊 (49期)	井上慎之佑 (49期)
	鈴木 大空 (49期)	

### 会計報告

#### 平成29年度決算

(2017/03/01 ~ 2018/02/28)

#### 平成30年度予算案

(2018/03/01 ~ 2019/02/28)

#### (収入の部)

入会費・終身会費	¥3,089,676
懇親会会費	¥540,000
賛助金	¥145,000
名簿売上	¥7,000
その他	¥58,746
前年度繰越金	¥18,308,481
合計	¥22,148,903

#### (収入の部)

入会費・終身会費	¥3,200,000
懇親会会費	¥500,000
前年度繰越金	¥19,902,486
合計	¥23,602,486

#### (支出の部)

通信費	¥220,078
事務費	¥30,519
運営費	¥499,836
交通費	¥90,861
懇親会費	¥523,984
HP運用費	¥23,760
会報費	¥500,000
校歌祭費	¥55,800
光陵祭費	¥76,191
高校寄付費	¥178,740
設備予備費	¥46,648
合計	¥2,246,417
収支差額	¥19,902,486

#### (支出の部)

通信費	¥300,000
事務費	¥30,000
運営費	¥500,000
交通費	¥150,000
懇親会費	¥500,000
HP運用費	¥30,000
会報費	¥500,000
校歌祭費	¥80,000
光陵祭費	¥80,000
高校寄付費	¥200,000
設備予備費	¥150,000
合計	¥2,520,000
収支差額	¥21,082,486

### 平成30年度光陵会役員・監査・事務局

会長	太田 秀和 (2期)	
副会長	大道 正夫 (4期)	山本 勉 (4期)
	中濱こずえ (9期)	藤原 真人 (22期)
理事	茅野 憲 (7期)	荒木 宏之 (19期)
	藤原 直人 (31期)	高橋 芳昌 (33期)
	増田 祐徳 (36期)	金子 周平 (38期)
	柘植 貴之 (41期)	阿南紗智子 (41期)
	佐藤 楓 (42期)	山本 航介 (43期)
	佐藤 菖 (44期)	
会計	菊名 直人 (42期)	大塚 美咲 (47期)
	中村 凧沙 (49期)	堀内 一希 (50期)
監査	上原 武 (25期)	柿崎 祐一 (25期)
	小西 直子 (35期)	播口 陽介 (36期)
	村上 将 (45期)	
事務局長	亥埜 恭平 (49期)	
副局長	長尾沙津季 (46期)	飯田 雅大 (47期)
	岩城 祐作 (50期)	長坂 和寛 (50期)
書記	加藤 圭祐 (49期)	幡 奈々子 (49期)
	玉井 美希 (50期)	山下 粧子 (50期)

# 平成30年度 光陵会総会・懇親会 のご案内

# 平成30年 6月2日(土)

## 総 会

14:00～(13:30受付開始)

場所：光陵高校 第一視聴覚室  
(横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1)

会費：無料

お車でのご来場はご遠慮ください。総会からご参加  
いただく方は懇親会会場まで貸し切りバスをご用意  
いたします。

10期、20期、30期、40期  
(卒業アニバーサリー期)の皆様へ

今年、卒業40年、30年、20年、10年を迎えられる皆様には  
「卒業アニバーサリー期」として特にお集まりいただきたいと  
考えております。当時担任をされていた先生方にも、ぜひお  
声かけをお願いいたします。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひ  
ご参加ください。

## 総会 特別講演「宝塚ファンの文化と秩序」



講 師：宮本 直美氏 (20期 立命館大学教授)

### 略 歴：

東京芸術大学音楽研究科修了、東京大学人文社会系研究科で博士号(社会学)を取得。  
専門は文化社会学・音楽社会学。著書に『教養の歴史社会学—ドイツ市民社会と音楽』  
(岩波書店)、『宝塚ファンの社会学—スターは劇場の外で作られる』(青弓社)など。

### 講演内容：

宝塚歌劇団と聞くと熱狂的なファンの行動が想起されがちですが、この劇団は不安定  
な人気だけで100年以上続いてきたわけではありません。今回の講演ではそのファンの  
集団行動が実は合理的であること、そしてその仕組みが宝塚歌劇団という企業組織の  
存続にも寄与していることとお話したいと思います。最近では経営学などにおいても  
研究されており、「女性だけの劇団」という特殊性とは異なる側面でも注目されつつ  
ある対象です。

## 懇 親 会

17:30～(17:00受付開始)

場所：THE BUND (横浜マリンタワー1F)  
(横浜市中区山下町15)

会費：一般料金 8,000円  
特別料金 (現旧職員) 5,000円  
(ご夫婦) 12,000円  
(学 生) 1,000円

※特別料金(ご夫婦)はパートナーが光陵  
高校の卒業生でなくても結構です。



会場アクセス みなとみらい線 元町・中華街駅 徒歩1分

### ご出欠の連絡と出席予定者のホームページ掲載について

お手数ではございますが、ご都合のほどを同封のハガキで5月18日(金)までにお知らせください。また、当日の飛び込み参加も  
歓迎いたします。その場合には、以下のメールアドレスにご連絡いただければ幸いです。ぜひお越しください。

また、総会・懇親会の出席予定者を光陵会ホームページ(以下URL)に掲載いたします。イニシャルや匿名でも対応しておりますので、  
出欠ハガキに掲載の可否のご記入をお願いいたします。

ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

光陵会ホームページ：<http://koryokai.jp/> メールアドレス：[staff@koryokai.jp](mailto:staff@koryokai.jp)